

2011/04/05

日本養液栽培研究会 団体会員の皆様

「東日本大震災復興に向けた日本養液栽培研究会緊急会議開催のお知らせ」

日本養液栽培研究会会長 糠谷 明

前略

日本養液栽培研究会団体会員の皆様におかれましては、平素より当会の活動にご協力いただきありがとうございます。

皆様もご存じのこととは思いますが、このたび、東北ならびに北関東地域におきまして大規模な地震ならびに津波による甚大な被害が発生いたしました。人的な被害はもちろんのこと、さまざまなインフラ施設も大きく損傷しております。かつて、宮城県や岩手県沿岸部で生産を伸ばしていたイチゴなどの園芸施設も壊滅的な被害を受けている可能性は大きく、未だ正確な被害情報も伝えられていない状況です。大変残念なことではございますが、壊滅的な被害であることは間違いないと考えております。

当研究会ではこの事態を受け、臨時の事業部会を開催し、①今後の大会運営計画と②被災地の復興支援策についての意見交換を行いました。

①については、現時点において、静岡大会、養液栽培夏の学校ならびに千葉大会は、基本的には予定通り実施することとし、このような状況下であっても生産者や関連企業の皆様の活動を支援すべく活動していきたいと考えております。

②については、当会の活動が少しでも、被災現地の復興の手助けになればと考え、そのための意見交換の場を設けることといたしました。具体的には、まず1) 現地の被害状況を把握すること、2) 現在本会が出来る復興支援を行うこと、3) 今後想定される政府の復興計画に研究会として意見を提案することに大別できます。

特に現状把握につきましては、現地はかなり混乱していて、メーカーの皆様の方がより詳細なデータをお持ちの場合もあります。また、今回の会議にていただきましたご意見については、関連学術団体と意見交換を行った上で、行政機関等に対して要望していく所存です。

つきましては、時間の許す限りで結構でございますので、下記会議にご参加いただき、忌憚のない意見を頂戴したく存じます。

皆様のご協力のほど、お願い申し上げます。

草々

記

日時：2011年4月19日 13:00～17:00

場所：東京工業大学キャンパスイノベーションセンター 509 (AB)

〒108-0023 港区芝浦 3-3-6 TEL 03-3454-8761

JR山手線・京浜東北線：田町駅下車 徒歩1分

アクセスマップ：<http://www.cictokyo.jp/access.html>

議題：「東日本大震災復興に向けた日本養液栽培研究会による被害状況調査，支援策の提案，および政策提言について」

「日本養液栽培研究会による東日本大震災復興支援に向けた対応について（被害状況調査，支援策提案および政策提言）」

（お手数ではございますが、出席が可能な場合、4月15日迄に、以下の連絡先に Fax 若しくは電子メールにて、出席の旨ご一報下さい。）

連絡先：

筑波大学大学院生命環境科学研究科生物圏資源科学専攻

准教授 福田直也

〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学農林技術センター

Tel/Fax 029-853-2547/029-853-6205

e-mail [naoyaf@sakura.cc.tsukuba.ac.jp](mailto:naoyaf@sakura.cc.tsukuba.ac.jp)

以上